



インスピレーションになろう

国際ロータリー会長 BARRY RASSIN (パリー・ラシン)

国際ロータリー第2530地区ガバナー 平井 義郎

福島南ロータリークラブ 会長 吉田 和義 幹事 一條 浩孝
目標「例会を楽しもう」

会員/74名 出席/46名 出席率/62.16%

メークアップ/28名 修正/74名 修正後率/100%

会長挨拶 吉田 和義 会長



「芳賀裕ガバナーエレクト・国際協議会社行会」「大橋廣治バストガバナー・規定審議会社行会」が12月1日「クラークリアンテ」で開催され、約150名のロータリアンが参集、ご両名の無事帰国を祈願し万歳三唱でお開きになりました。

次に、第4回第一分區会長・幹事会が11月30日「石林」で開催されました。

1. 第一分區行事の件
 - ①「新世代会議」12月15日(土)桜の聖母高等学校 ホスト 福島21RC
 - ②「インターシティーミーティング」2月8日(金)クラークリアンテ(旧サカキビル)ホスト 福島南RC (実行委員長 佐久間功会員)
 - ③「次期幹事セミナー」2月9日(土)二本松御苑 ホスト 二本松あだたしRC
 - ④「新会員オリエンテーション」3月9日(土) 第一分區・第二分區合同 穴原温泉「吉川屋」ホスト 飯坂RC コホスト 二本松RC

来賓の芳賀裕ガバナーエレクトより<2019-20年度期待する当地区内の奉仕活動案>が示されました。

1. 「復興フォーラム(仮称)」の開催
趣旨 2020オリンピック・パラリンピック(復興五輪)を機に東日本大震災の際に当地区が受けた支援に感謝し現状と未来を語り、人々が手を取り合って行動する世界を目指す。

企画例

- ① 2020. 3. 11 前後に「支援への感謝と復興の現状報告の集い」を開催する。 ②「復興の鐘」を33地区へ届ける。
 - ③ 小関祐而先生のオリンピックマーチ等を全国に届ける。 ④青少年へ障害者スポーツを紹介するイベント実施。
- ※数クラブ(分區)で実行委員会を組織して準備する!! (地区大会記念事業)
※RI会長、財団管理委員長の招聘も視野に入れる!!

2. 各クラブへ奨励したい事業(地区補助金活用)
趣旨 地域社会で持続可能な良い変化を生むために地域を知ることから始めよう。

企画例

- ① 地域の歴史・文化・人材・産業等を再発見し、地域磨きに役立つ奉仕活動を探し実行。
- ② 2020オリパラの訪問者に対する「地域の案内人」を育てる。

以上の様に芳賀裕ガバナーエレクトは次年度の奉仕活動への要望を熱く語れました。国際協議会の席上でRI会長エレクトに親書を手渡し「復興フォーラム」への参加を呼び掛けるそうです。日本国内のガバナーエレクトにも「復興フォーラム」への参加を呼び掛けるとのことでした。今日は戦略計画委員会によるフォーラムが予定されております。活発な意見交換を期待しております。

ロータリーの友読みどころ クラブ広報・雑誌委員会 鈴木 洋子 委員



横の3ページロータリー年度の最初の7月号の表紙を飾っている写真について述べられています。会場ご夫婦の脇を通り過ぎる同じ方向に向かうフラミンゴの群れに一羽だけ群れとは逆を向くフラミンゴ、このフラミンゴこそがロータリーで私たちが行うことを見事に表している。変化を起こすのは難しい、進路を決めるときに他にもっと良い別の道はないかと探してみる好奇心、勇気そして信念をこの表紙は表していると結んでいます。

縦の4ページ中部大学武田邦彦教授 新しい人生と寿命を伸ばす方法として、少し前に環境運動が盛んな頃、自然に帰れと言う人を多く見かけました。極論かもしれませんが単純に自然に帰ると平均寿命は43歳。私たちが現在43歳を超えて生きているのは若干の技術の進歩のおかげだと思います。

こうして伸びた人生の設計図を皆さんはどのように描きますか?という言葉で問いかけています。武田教授は第二の人生の設計図の描きかたとして三つの原則を述べられていますのでどうぞご覧下さい。

クラブフォーラム

戦略計画委員会委員長挨拶 横山りつ子 委員長



戦略計画委員会と創立50周年実行委員会とで合同クラブフォーラムを開催いたしますのでご説明申し上げます。

戦略計画委員会の名所の活動計画では長期的な視野で未来に向け発展するため三つの戦略的優先事項を柱とした活動を行うことを目標としました。

一つが創立50周年記念事業に向け皆様の意見を集約し、楽しく活気に満ちた、目標達成のための総合的な計画を構築することです。クラブフォーラムとは新会員の方はよく理解出来ないかも知れませんが、元々ロータリークラブ会員による討論会です。クラブ活動の内容や課題について全員が意見を出し合ってフリーディスカッションをするのが目的です。

今日は創立50周年記念式典祝賀会実行委員会との合同開催でその内容、皆様のご意見をお聞きしたいと思います。

創立50周年記念式典・祝賀会実行委員会委員長挨拶 菅原 節子 委員長



始めに皆様のお手元にごさいます創立50周年記念実行委員会の組織表に変更がございますのでご説明をさせていただきます。接待委員会副委員長でした富田さんから廣澤俊樹さんに変更になりました。また実行副委員長の高橋和之さんは記念誌・記録委員会担当になりまして、紺野仁昭さんは記念事業委員会担当になりました。

この後記念事業委員会の野地利雄委員長と記念誌・記録委員会の戸冨清和委員長より趣旨をご説明させていただきます。創立50周年の記念事業にふさわしい事業と講演者のご希望、さらには記念誌に取り上げた方が良い内容をご提案頂きたいと思っております。50周年の全体の予算ですが、次年度の鈴木年度までの周年事業積立がありますので、この金額内で進めて行きたいと思っております。今日は各テーブルに実行委員会のメンバーが一人座っておりまして進行役を努めさせていただきます。本日お書き頂けない場合は12月14日までに事務局にお送り下さいませようお願いいたします。創立50周年は会員の皆様、私たち一人ひとりの思いやご希望をご提案いただきまして進めていきたいと思っておりますのでどうぞ皆様よろしく願っています。

記念事業委員会趣旨説明 野地 利雄 委員長



私達、南ロータリークラブも昭和46年3月にRIより認証されまして、早くも次々年度で記念すべき50周年を迎えます。

東邦銀行南福島支店で始めた例会は、約半世紀に今至るところでございますが、地域の経済・文化あるいは産業の発展と振興にロータリーの皆様が寄与され、先輩会員の努力と苦勞には今でも経緯を言及しなくてはなりません。また地域のリーダー・社会人を育てて頂き、私達が南ロータリークラブに入会し、現在に至っており、感謝する以外はありません。

この半世紀に渡るクラブの歩みは、大変地域に奉仕をし、ここまで育てて頂いた先輩ロータリアンに敬意と感謝の念を表すと共にこれから続く100周年に向け、我々は50周年記念行事を行い、広く先輩の功績をたたえるロータリーの公共イメージの認知度を高めて参りたいと思っております。今日はクラブフォーラムで多くの会員の方の思いや考え方を表してもらうためにお時間をいただきましたよろしく願っています。

記念誌・記録委員会趣旨説明 戸冨 清和 委員長



野地委員長からもお話ございましたとおり50年は100年150年と繋がるような記念誌・記録紙を作りたいと思っております。つきましては皆様方の貴重なロータリーに対する体験、そういったものご意見を募り記事にしたいと思っております。

皆様のお手元のパンフレットに、クラブの創立50周年の内容、構成等を描かせていただきました。予定としては150ページくらいを考えております。もう一つは皆様方にコピーさせていただきました福島南ロータリークラブ歴史の窓ということで10項目をあげさせていただきます。当クラブは設立時から佐藤信先生が立派に色々な資料を作っておりました。その中を引用させていただきますながら作っていきたく思っております。また当クラブには素晴らしい活動計画書が作成されておき、その中でも色々な事を学ぶことができます。その様なことを50周年の記録紙に記載していきたいと思っておりますが、もう一度皆さんにロータリーに入ってよかった、またロータリーはこれからこうあるべきというも、皆さんの声を反映させていきたいと思っております。

— 今後のプログラム —

- ・12月19日(水) 家族クリスマス忘年会
- ・12月26日(水) 休会
- ・1月4日(金) 市内8クラブ合同新年会(ホテル辰巳屋)

— 地区情報・第一分區・関連情報 —

- ・12月15日(土) 新世代会議(桜の聖母高校1Fホール)
- ・1月25日(金) 杉妻小学校へロータリー文庫贈呈
- ・1月26日(土) 後期委員会総会(ザ・セントin福島)

— 12月12日(水)の例会プログラム —

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. 開会点鐘 | 6. スマイリングBOX報告 |
| 2. ロータリーソング | 7. クラブ年次総会 |
| 3. 四つのテスト唱和 | 8. 次年度理事・役員挨拶 |
| 4. 来訪者紹介と会長挨拶 | 9. 各委員会報告 |
| 5. 誕生祝 | 10. 閉会点鐘 |

本日のテーブルスピーチテーマ

『上半期のトピックス』

事務局：〒960-8151 福島県福島市太平寺字通吹 6-2 号 1F2号室 TEL:024-546-3793 FAX:024-545-7878

HP: http://www.inaka.ne.jp/f-southrotary MAIL: f-southrotary2530@inaka.ne.jp

例会会場：クラークリアンテ(旧サカキビル) 〒960-8101 福島県福島市上町 4-30 TEL:024-523-3811(代) FAX:024-523-0375